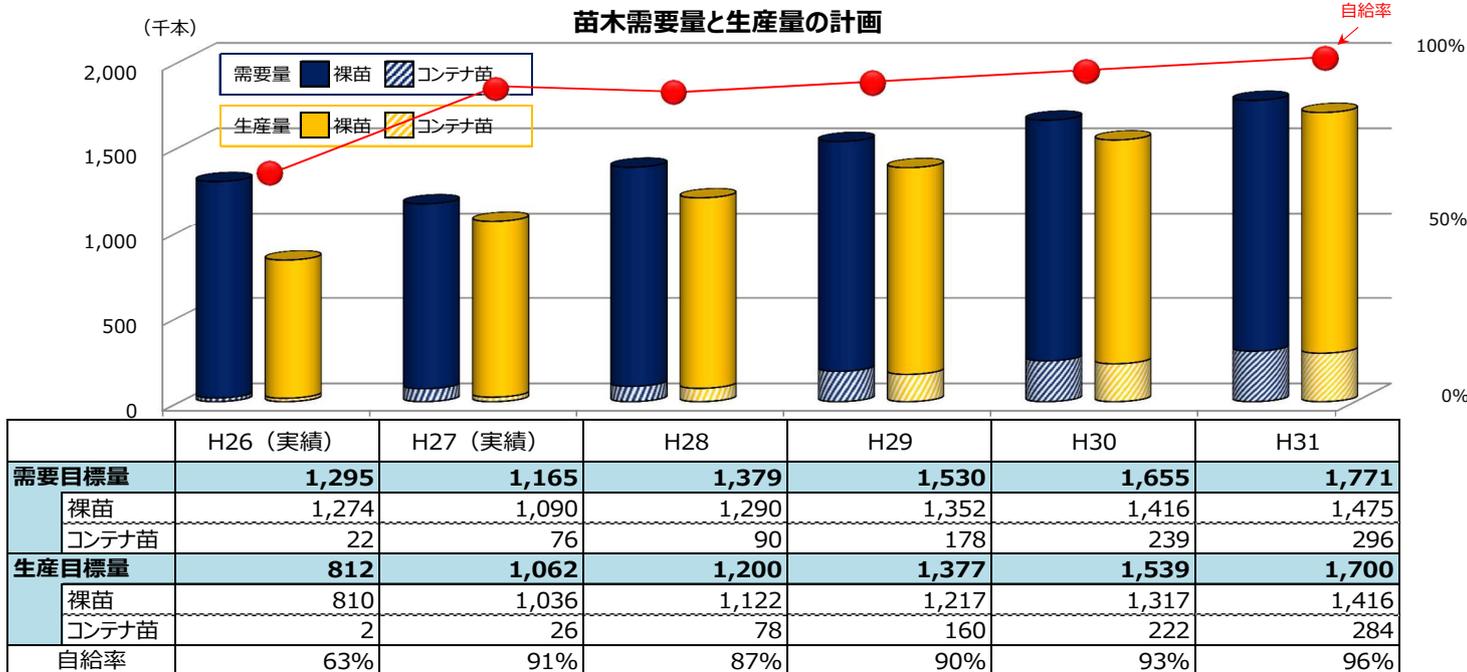


1. 優良苗木の増産対策

★新たな農林水産業・農山漁村活性化計画（第3期戦略プランH28～）

- 苗木生産量 810千本(H26) → 1,700千本(H31)
- 島根県産苗木の自給率 63%(H26) → 96%(H31)

※平成34年度に自給率100%を目指す



2. 優良苗木の増産に向けた取り組み

(1) 種子・穂の供給体制整備（平成28年度苗木安定供給推進事業）

県立緑化センターに花粉症対策品種（少花粉スギ）等の採種園を造成・植栽

花粉症対策品種（少花粉スギ）等の苗木の生産を目的とした採種園を整備する。

【予算額】4,860千円

【整備面積】1.60ha

【事業主体】島根県

※平成33年より少花粉スギ苗木配布予定（38万本/年）



(2) 苗木の生産体制整備

- 優良苗木生産と得苗率の向上を図るため、林業普及指導等による巡回指導等を強化
- 平成25年度以降、床替機や給排水施設等の苗木生産施設の導入を支援

苗木安定供給推進事業【国庫補助】H25～H27

■苗木生産者へ苗畑用機械、コンテナ苗生産施設の導入費補助

【導入実績】※各年度で事業体の重複有り（全体で6事業体）

○平成25年度 4事業体（事業費：17百万円）

○平成26年度 4事業体（事業費：18百万円）

○平成27年度 1事業体（事業費：1百万円）



(床替え機)



(根切り機)



(自動散水施設)

新農林水産振興がんばる地域応援総合事業【県単補助】H28～

■苗木生産者へ苗畑用機械、コンテナ苗生産施設の導入費補助

（平成32年には現状より約23万本増産計画）

【導入実績（計画）】

○平成28年度 8事業体（事業費：12百万円）



(コンテナ苗採取機)



(コンテナ苗ラッピング機)

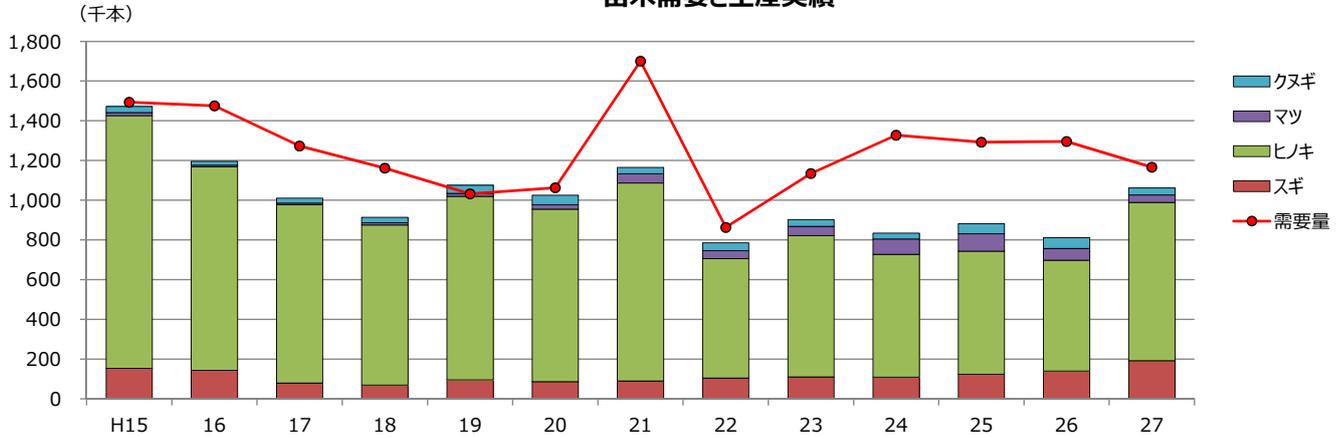


(コンテナ苗収納台)

3. 苗木生産の現状

○苗木生産量は、近年80万本程度で推移していたが、H27は106万本と増加基調を示す

苗木需要と生産実績

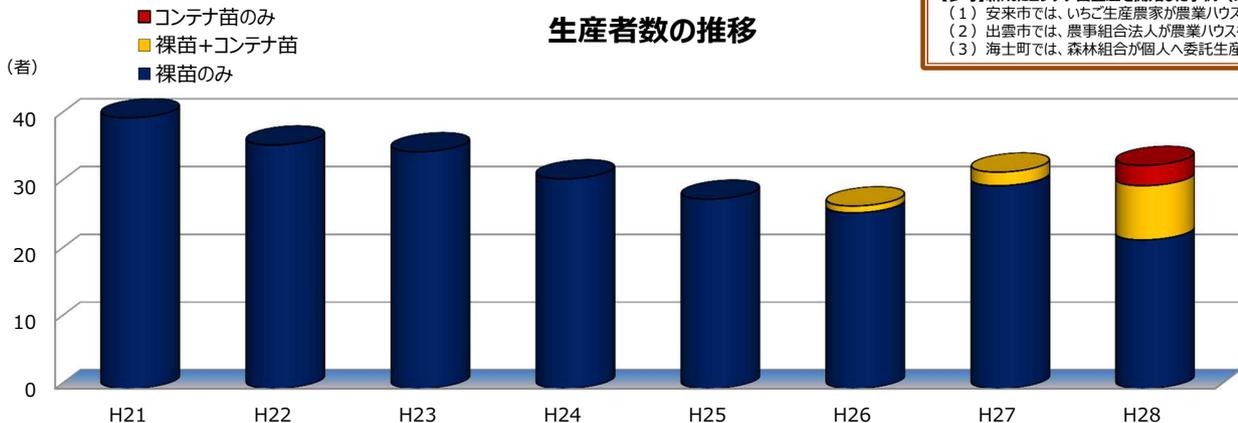


	H15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
苗木需要量	1,494	1,476	1,273	1,162	1,032	1,063	1,700	864	1,134	1,328	1,292	1,295	1,166
苗木生産量	1,472	1,196	1,010	914	1,075	1,025	1,165	786	902	834	882	812	1,062
内コンテナ苗	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	26
自給率	99%	81%	79%	79%	104%	96%	69%	91%	80%	63%	68%	63%	91%

4. 苗畑経営の現状

- 苗木生産者は、H26以降増加（H26:27者 → H28:33者）
- 県内では、H26からコンテナ苗生産が開始（H26:1者 → H28:11者）
- 長年に渡る生産規模縮小により小規模・零細化（1人当りの面積0.15ha（全国平均0.72ha））

生産者数の推移



【参考】新規にコンテナ苗生産を開始した事例（H27～H28）
 (1) 安来市では、いちご生産農家が農業ハウスを活用して生産開始
 (2) 出雲市では、農事組合法人が農業ハウスを活用して生産開始
 (3) 海士町では、森林組合が個人へ委託生産開始

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28.9月
裸苗のみ	40	36	35	31	28	26	30	22
裸苗+コンテナ苗						1	2	8
コンテナ苗のみ								3
計	40	36	35	31	28	27	32	33